

Kagawa Art

カガワアート ガイドブック



自然や歴史、人の暮らしの中に溶け込んだアートや建築。

作品だけではなく、空間そのものが魅力にあふれる香川県で
極上の時間をお楽しみください。



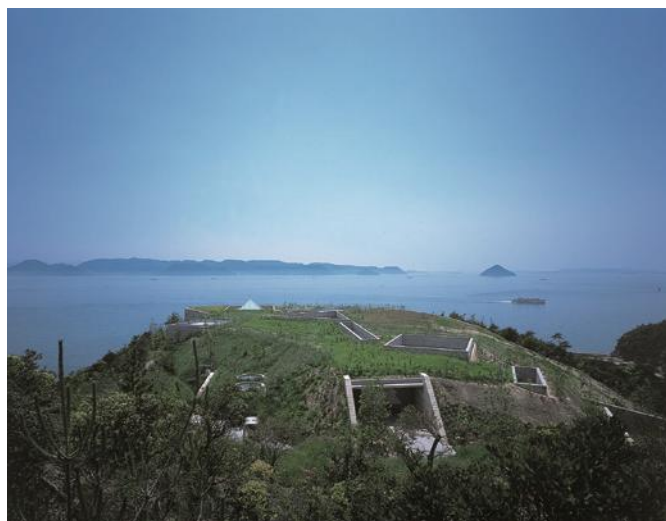
草間彌生「赤かぼちゃ」2006年 直島・宮浦港緑地 photo:青地 大輔

かがやくけん、かがわけん。

香川県



直島



地中美術館 写真:藤塚光政

地中美術館

クロード・モネ、ジェームズ・タレル、ウォルター・デ・マリアの作品が安藤忠雄設計の建物に恒久設置された「地中美術館」。館内は地下でありながら自然光が降り注ぎ、作品や空間の表情が刻々と変わります。アーティストと建築家の対話により生まれた美術館では、建物はもちろん環境と融合した唯一無二の美に出合えます。

香川県香川郡直島町3449-1 TEL:087-892-3755

開館時間●10:00～18:00(最終入館17:00)3月1日～9月30日
10:00～17:00(最終入館16:00)10月1日～2月末日

休館日●月曜日 ※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。メンテナンス休館あり。

鑑賞料●2,100円(15歳以下無料)、10,500円(年間バスポート) 予約(オンラインチケット)制

アクセス●「宮浦港」バス停から、直島町営バス つつじ荘方面に乗り。[つつじ荘]バス停で
場内シャトルバスに乗り換え「地中美術館」バス停で下車(約30分)

地中カフェ TEL:087-892-2558

瀬戸内の風景が一望できるカフェ。解放された空間で改めて自然を感じることができるよう、屋外スペースも設けています。

Pick up
Spot

ベネッセハウス ミュージアム

コンセプトは「自然・建築・アートの共生」。美術館とホテルの機能を兼ね備えた安藤忠雄設計の施設です。客室は全室海に面し、各室はもとより周囲の海岸線や林の中にも作品が点在しています。

香川県香川郡直島町琴弾地

TEL:087-892-3223

開館時間●8:00～21:00(最終入館20:00)、年中無休

鑑賞料●1,050円(15歳以下の方とベネッセハウスにご宿泊の方無料)

アクセス●「宮浦港」バス停から、直島町営バス つつじ荘方面に乗り。[つつじ荘]バス停で場内シャトルバスに
乗り換え「ベネッセハウス ミュージアム下」バス停で下車(約20分)

ベネッセハウス 写真:山本利

李禹煥美術館

国際的評価の高い李禹煥(リ・ウファン)の絵画・彫刻が展示されています。海と山に囲まれた半地下構造の空間では、安藤忠雄の建築と李禹煥の作品が呼応し、我々の原点を見つめ思索する時が静かに流れていきます。



李禹煥美術館 写真:山本利

香川県香川郡直島町字倉浦1390 TEL:087-892-3754(福武財団)

開館時間●10:00～18:00(最終入館17:30)3月1日～9月30日

10:00～17:00(最終入館16:30)10月1日～2月末日

休館日●月曜日 ※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。メンテナンス休館あり。

鑑賞料●1,050円(15歳以下無料)、5,250円(年間バスポート)

アクセス●「宮浦港」バス停から、直島町営バス つつじ荘方面に乗り。[つつじ荘]バス停で
場内シャトルバスに乗り換え「李禹煥美術館」バス停で下車(約25分)

ANDO MUSEUM



ANDO MUSEUM 写真:浅田美浩

安藤忠雄設計の打ち放しコンクリート空間が、築約100年の木造民家に新しい命を吹き込みました。作品だけではなく建物と空間そのものを鑑賞する美術館です。

香川県香川郡直島町736-2 TEL:087-892-3754(福武財団)

開館時間●10:00～16:30(最終入館16:00)

休館日●月曜日 ※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。

メンテナンス休館あり。

鑑賞料●520円(15歳以下無料)

アクセス●「宮浦港」バス停から、直島町営バス つつじ荘方面に
乗り。[農協前]バス停で下車(約10分)、徒歩約3分

家プロジェクト

古い家屋などを改修し、アーティストが家の空間そのものを作品化しました。生活空間の中で繰り広げられる来島者と住民、作品との出会いは、かけがえのない体験となっています。



家プロジェクト「角屋」宮島達男「Sea of Time '98」写真:鈴木研一



家プロジェクト「石橋」写真:鈴木研一

香川県香川郡直島町本村地区 TEL:087-892-3223(ベネッセハウス)

開館時間●10:00～16:30(「南寺」最終入館16:15)

休館日●月曜日 ※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。

鑑賞料●1,050円(「きんざ」を除く6軒共通、15歳以下無料)

※「きんざ」のみ要予約。鑑賞料520円

アクセス●「宮浦港」バス停から、直島町営バス つつじ荘方面に乗り。
「農協前」バス停で下車(約10分)

本村ラウンジ&アーカイブ(チケット販売所)まで徒歩すぐ

建築家 data

安藤 忠雄

Tadao Ando

01 08

1969年安藤忠雄建築研究所設立。建築家、東京大学名誉教授。プリツカー賞、UIA(国際建築家連合)ゴールドメダル、文化勲章をはじめ国内外で受賞多数。

代表作は「ベネッセハウス」(直島)、「地中美術館」(直島)、「淡路夢舞台」(淡路島)、「フォートワース現代美術館」(アメリカ)など。

アイラヴ ユ
直島銭湯「I♥湯」

アーティスト・大竹伸朗が手がけた美術施設は、島民の活力源として、また、島外の来訪者との交流の場としてつくられた銭湯でもあります。実際に入浴でき、外装・内装はもちろん、浴槽、風呂絵、モザイク画、トイレの陶器にいたるまで大竹伸朗の世界が反映されています。



大竹伸朗 直島銭湯「I♥湯」(2009) 写真:渡邊修

香川県香川郡直島町2252-2

TEL:087-892-2626

(NPO法人直島町観光協会)

開館時間●13:00～21:00(最終受付20:30)

休館日●月曜日 ※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。メンテナンス休館あり。

料 金●660円

(直島町民は320円)

15歳以下310円

(3歳未満無料)

アクセス●宮浦港から徒歩約2分

豊島



豊島美術館 写真:森川昇

豊島美術館

アーティスト・内藤礼と建築家・西沢立衛による美術館。休耕田となっていた棚田を地元住民とともに再生させ、その一角に水滴のような形をした建物が据えられています。柱が1本もないコンクリート・シェル構造で、天井にある2箇所の開口部から、周囲の風、音、光を内部に直接取り込み、自然と建物が呼応する有機的な空間を実現させました。一日を通して「泉」が誕生する風景は、季節の移り変わりや時間の流れとともに、無限の表情を伝えます。

香川県小豆郡土庄町豊島唐櫃607 TEL:0879-68-3555
開館時間●10:00～17:00(最終入館16:30)3月1日～10月31日
10:00～16:00(最終入館15:30)11月1日～2月末日
休館日●火曜日(3月1日～11月30日)、火曜日から木曜日(12月1日～2月末日) ※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。
※ただし、月曜日が祝日の場合は、火曜日開館、翌水曜日休館。
鑑賞料●1,570円(15歳以下無料)
アクセス●「家浦港」バス停から、土庄町営シャトルバス唐櫃港方面に乗り、「豊島美術館前」バス停で下車(約15分)

豊島美術館カフェ

TEL:0879-68-3555(豊島美術館)
豊島美術館に隣接するカフェでは、自然光がふりそそぐ中、豊島の食材を使ったメニューが楽しめます。
※豊島美術館に入館した方のみ利用できます。

Pick up Spot

犬島

犬島「家プロジェクト」

アーティスト・ディレクター・長谷川祐子と建築家・妹島和世が島の集落の中に展開するアートプロジェクト。5つのギャラリーや「石職人の家跡」など、さまざまなアーティストの作品を公開しています。



犬島「家プロジェクト」F邸 写真:Takashi Homma

岡山県岡山市東区犬島327-4 TEL:086-947-1112
開館時間●9:00～16:30
休館日●火曜日から木曜日(3月1日～11月30日)、
※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。
※ただし、月曜日が祝日の場合は、火曜日開館。
全日(12月1日～2月末日)
鑑賞料●2,100円(15歳以下無料)
※犬島精錬所美術館、犬島 ぐらしの植物園と共通
アクセス●犬島港から犬島チケットセンターまで徒歩すぐ



犬島「家プロジェクト」A邸
ペアドリス・ミジャーゼス「Yellow Flower Dream」2018
写真:井上高和

犬島精錬所美術館

犬島に残る銅製錬所の遺構を保存・再生した美術館。自然エネルギーを利用した環境に負荷を与えない三分一博志の建築など、「遺産、建築、アート、環境」による循環型社会を意識したプロジェクトです。

岡山県岡山市東区犬島327-4 TEL:086-947-1112
開館時間●9:00～16:30(最終入館16:00)
休館日●火曜日から木曜日(3月1日～11月30日)、
※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。
※ただし、月曜日が祝日の場合は、火曜日開館。
全日(12月1日～2月末日)
鑑賞料●2,100円(15歳以下無料)
※犬島「家プロジェクト」、犬島 ぐらしの植物園と共通
アクセス●犬島港から犬島チケットセンターまで徒歩すぐ



犬島精錬所美術館 写真:阿野太一



心臓音のアーカイブ

生きた証である心臓音を恒久的に保存し、それらを聴くことができる小さな美術館。「レコーディングルーム」で自らの心臓音を採録することもできます。



クリスチャン・ボルタンスキー「心臓音のアーカイブ」写真:久家靖秀

香川県小豆郡土庄町豊島唐櫃2801-1 TEL:0879-68-3555(豊島美術館)
開館時間●10:00～17:00(最終入館16:30)3月1日～10月31日
10:00～16:00(最終入館15:30)11月1日～2月末日
休館日●火曜日(3月1日～11月30日)、火曜日から木曜日(12月1日～2月末日)
※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。※ただし、月曜日が祝日の場合は、火曜日開館、翌水曜日休館。
鑑賞料●520円(15歳以下無料)、心臓音の登録料1,570円(CDブックレット付)
アクセス●唐櫃港から徒歩約15分

豊島横尾館

島の民家を改修してつくられた、アーティスト・横尾忠則の美術館。「母屋」「倉」「納屋」の3つの空間に展示された平面作品11点のほか、インスタレーション作品が敷地全体に広がります。



豊島横尾館 写真:山本科

香川県小豆郡土庄町豊島家浦2359 TEL:0879-68-3555(豊島美術館)
開館時間●10:00～17:00(最終入館16:30)3月1日～10月31日
10:00～16:00(最終入館15:30)11月1日～2月末日
休館日●火曜日(3月1日～11月30日)、火曜日から木曜日(12月1日～2月末日)
※ただし、祝日の場合開館、翌日休館。※ただし、月曜日が祝日の場合は、火曜日開館、翌水曜日休館。
鑑賞料●520円(15歳以下無料)
アクセス●家浦港から徒歩約5分

瀬戸内国際芸術祭 2022 setouchi-artfest.jp/

瀬戸内国際芸術祭は3年に一度瀬戸内海の島々を舞台に開催される現代アートの祭典です。5回目となる2022年は12の島と2つの地域を会場に春(4月14日～5月18日)、夏(8月5日～9月4日)、秋(9月29日～11月6日)の3会期で合わせて105日間、開かれます。美しい島々を船で巡りながら、島の自然や文化に溶け込んだ「ここだけの」アートを堪能してください。

瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局 香川県高松市サンポート1番1号 TEL:087-813-0853



ART SETOUCHI

「ART SETOUCHI」は、3年ごとに開催される「瀬戸内国際芸術祭」とその間に取り組まれているアートを通して、地域の活力を取り戻し、再生を目指す活動の総称です。現代アートが伝える瀬戸内海と島々の魅力は、訪れた人々に、過去、現在、未来と多くのことを気付かせてくれます。



<https://setouchi-artfest.jp>

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う作品公開状況などについては、左記公式WEBサイトをご確認ください。

伊吹島



直島

直島/ヴァリオン 所有者:直島町 設計:藤本壮介建築設計事務所 写真/福田 ジン



豊島

安部良「島キッチン」 Photo:Nakamura Osamu



女木島

原倫太郎+原游「島の中の小さなお店」プロジェクト ビンポンシー Photo:Kioku Keizo



男木島

川島猛とドリームフレンズ「The Space Flower-Dance-Ring (宇宙華・舞・環)」 Photo:Kioku Keizo



小豆島

チェ・ジョンファ(崔正化)「太陽の贈り物」 Photo:Ichikawa Yasushi



小豆島

清水久和「オリーブのリース」 Photo:Takahashi Kimito



沙弥島

藤本修三「八人九脚」 Photo:Takahashi Kimito



本島

石井章「Vertrek「出航」」 Photo:Takahashi Kimito



高見島

藤野裕美子「過日の同居」 Photo:Kioku Keizo



栗島

日比野克彦「瀬戸内海底探査船美術館プロジェクト」 Photo:Takahashi Kimito



伊吹島

石井大五「トイレの家」 Photo:Takahashi Kimito



高松港

大巻伸嗣「Liminal Air -core-」

香川県立東山魁夷 せとうち美術館

東山画伯の版画作品を寄贈いただいたことを機に誕生した小さな県立美術館。設計は画伯が信頼を寄せた建築家・谷口吉生。洗練された空間で、珠玉の作品を鑑賞できます。展示室の階段を下りれば瀬戸大橋と青い海が広がり、画伯の祖父が生まれ育ったゆかりの地・櫃石島が望めます。

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/higasiyamakai/higashiyama/index.html>

香川県坂出市沙弥島字南通224-13 TEL:0877-44-1333

開館時間●9:00~17:00(最終入館16:30)

休館日●月曜日(祝日の場合は開館、翌日火曜日が休館)、
年末年始、展示替えのための臨時休館あり

入館料●一般310円 ※特別展開催時は別料金

高校生以下、満65歳以上の方は無料(証明書などの提示が必要)

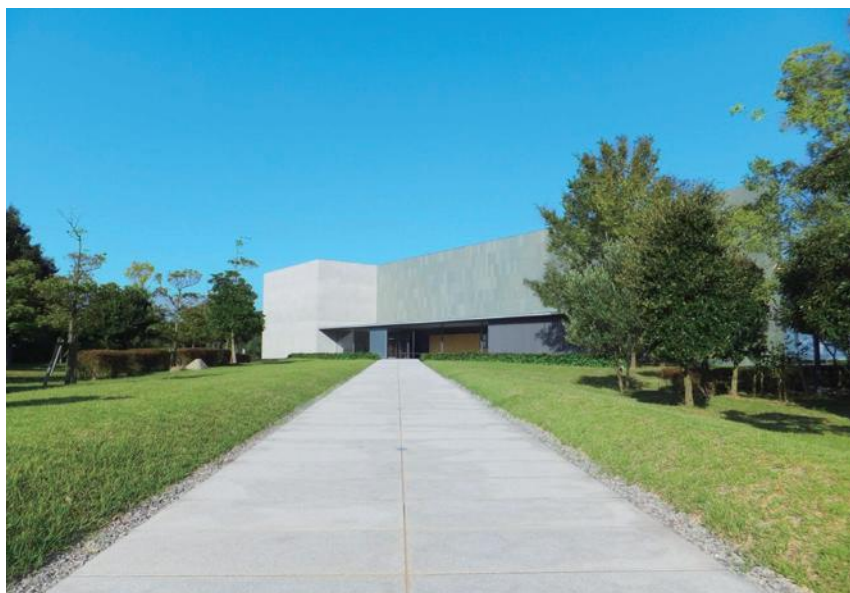
アクセス●JR坂出駅、JR宇多津駅から車で、それぞれ約20分。

坂出北ICから車で約10分。坂出ICから車で約20分。

※坂出北ICは四国側からの下車不可。



東山魁夷「花明り」(U-グラフ)



東山魁夷「道」(U-グラフ)



※展示作品は入れ替えがあります。



東山魁夷せとうち美術館 カフェ なぎさ

TEL:0877-44-1333(美術館代表)

ガラス張りの窓から瀬戸内海のパノラマビューが眺められるカフェ。美術館限定のスイーツを食べながら、瀬戸内の島々や瀬戸大橋を鑑賞してみませんか。

Pick up Spot

建築家 data 谷口 吉生 Yoshio Taniguchi 03 04

1960年慶応義塾大学工学部卒業、1964年ハーバード大学建築学科卒業、建築学修士。丹下健三・都市・建築設計研究所勤務を経て、谷口建築設計研究所設立。日本芸術院賞、村野藤吾賞、日本建築学会賞、高松宮殿下記念世界文化賞、ピラネージローマ賞、公共建築賞など国内外で受賞多数。



撮影:増田好郎

04 駅前に整えられた 心地よいアートスポット

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

多感な少年時代を丸亀市で過ごした猪熊画伯の“暮らしの中で気軽にアートに触れられる施設にしたい”という思いを受け、谷口吉生が設計した駅前の美術館。猪熊作品の展示だけでなく、意欲的な現代アートの企画展やワークショップなども盛んに開催され、新鮮な刺激を受けられる場所になっています。

<https://www.mimoca.org/ja/>

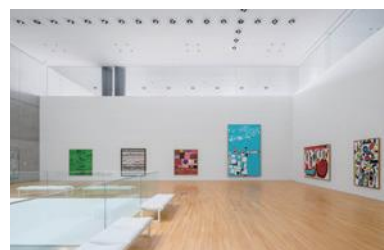
香川県丸亀市浜町80-1 TEL:0877-24-7755

開館時間●10:00~18:00(最終入館17:30)

休館日●月曜日(祝日の場合は開館、直後の平日が休館)、年末12月25日から31日、臨時休館日
入館料●一般300円、大学生200円 ※企画展は別料金 高校生以下または18歳未満の方、丸亀市内在住の65歳以上の方、各種障害者手帳をお持ちの方は無料。(証明書などの提示が必要)

アクセス●JR丸亀駅下車徒歩約1分。坂出北ICから車で約10分。※坂出北ICは四国側からの下車不可。

坂出IC、善通寺ICからそれぞれ車で約15分。



撮影:増田好郎

Café MIMOCA

TEL:0877-35-9613



撮影:増田好郎

瀬戸内の食品や香川県出身の作家による雑貨等を販売するカフェ。ガラス張りの窓から滝とオブジェで演出されたカスケードプラザを眺めながら、食事を楽しむことができます。



表書院



円山応挙「水香の虎」(虎之間)

05 新旧の美が宿る 歴史ある神苑

金刀比羅宮

「讃岐のこんぴらさん」として親しまれている金刀比羅宮は、御本宮や旭社などの壮麗な建物に加え、書院・高橋由一館・宝物館といった文化施設があり、美の宝庫でもあります。

高橋由一館

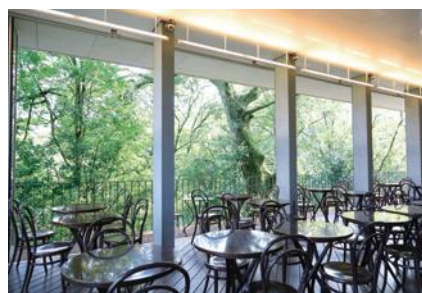
境内には日本近代洋画の先駆者、高橋由一の油絵27点を展示する「高橋由一館」があります。明治時代、金刀比羅宮に最初に奉献された「二見ヶ浦」や高橋の絵を購入した琴陵有常宮司の肖像画、興味深い明治の風景画や質感表現の優れた静物画などを見ることができます。



高橋由一「鯛図」

宝物館

宝物館は、1905(明治38)年に文部省技師の久留正道の設計により我が国最初期の博物館として建てられました。和洋折衷の重厚な建物の中には重要文化財である平安時代の仏像「十一面観音立像」や「三十六歌仙額」など、見応えのある宝物が常設展示されています。



カフェ&レストラン「神椿」

TEL:0877-73-0202

ヤブツバキをモチーフとした陶板壁画が迎える500段目の憩いの空間。
1階はカフェ、地下1階はレストラン(夜は予約制)、ともに創業100余年の資生堂バーラーが担当。カフェのオープンテラスでは、森の空気に包まれ小鳥のさえずりをBGMにスイーツやドリンクを楽しむこともできます。

Pick up Spot

<http://www.konpira.or.jp/>

香川県仲多度郡琴平町892-1 TEL:0877-75-2121

開館時間●9:00~17:00(最終入館は16:30)

休館日●無休

※社内都合・世情などにより予告なく休館することがあります。

入館料●表書院・高橋由一館・宝物館 各館一律

一般800円、高・大生400円、中学生以下無料

アクセス●普通寺ICから車で約15分。

坂出ICから車で約30分。

(表参道石段上り口まで)

町営駐車場やJR琴平駅から

高橋由一館までは徒歩約40分。

(車は町営駐車場を利用)



06 彫刻家の息遣いが 聞こえる空間

イサム・ノグチ庭園美術館

20世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチは、庵治石の産地である高松市牟礼にアトリエを構え、ニューヨークと往来しながら制作に励みました。現在は美術館として公開され、未完成作品を含む彫刻作品、住居や展示蔵、彫刻としてつくられた庭園など生前の雰囲気そのままに鑑賞できます。



<http://www.isamunoguchi.or.jp/>

香川県高松市牟礼町牟礼3519 TEL:087-870-1500

開館日●火・木・土曜日

見学時間●10:00・13:00・15:00の1日3回(約1時間・定員有り)

入館方法●予約制(往復はがき・Fax・Eメールにて日時指定で申し込み)

休館日●月・水・金・日曜日、夏期8月13日~16日、

冬期12月26日~1月5日 ※年度により変更有り

入館料●一般・大学生2,200円、高校生1,100円

中学生以下無料

公開施設●アトリエ(石壁サークル内)・展示蔵・イサム家周辺・彫刻庭園

アクセス●岡山・愛媛方面から高松中央ICから車で約20分。

淡路・徳島方面から志度ICまたは、さぬき三木ICから

車で約20分。 ※さぬき三木ICは高松側からの下車不可。



写真提供:イサム・ノグチ庭園美術館

07

木とともに生きた家具デザイナーとの
絆から生まれた場所

ジョージ ナカシマ記念館

ジョージ・ナカシマが世界で唯一その技術を認め、ともに家具製作を行った桜製作所が設立した記念館。建築家時代に初めて手がけた貴重な椅子をはじめ、日米両国で作られた家具など、ドローイングや手紙とともに約60点を展示しており、木と対話しながら家具づくりを行ったナカシマの生き方や哲学に触れることができます。ナカシマデザインの椅子を体感できるカフェコーナーもあります。



Photo: H.Amemiya

https://www.sakurashop.co.jp/memorial_hall/

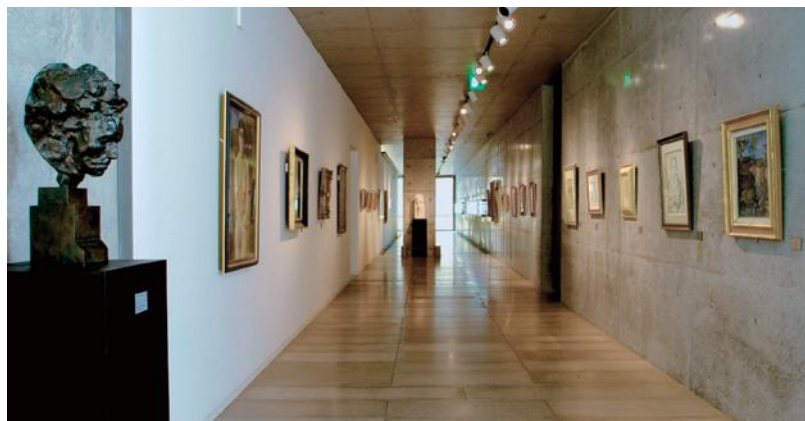
香川県高松市牟礼町大町1132-1 TEL:087-870-1020

開館時間●10:00～17:00(最終入館16:30) ※ただしグループは要予約。

休館日●日曜日、祝日、夏期、年末年始

入館料●一般550円、小・中学生220円

アクセス●JR高松駅から車で約25分。志度ICから車で約10分。高松中央ICから車で約20分。高松空港から車で約40分。ことでん塩屋駅から徒歩約5分。ことでん八栗新道駅から徒歩約10分。JR讃岐牟礼駅から徒歩約10分



<https://www.shikokumura.or.jp/>

香川県高松市屋島中町91 TEL:087-843-3111

開館時間●9:00～17:00(最終入館16:30) 4月～10月

9:00～16:30(最終入館16:00) 11月～3月

休館日●無休

入館料●一般1,000円、高校生600円、小・中学生400円

※入村券も含むセット料金。 ※企画展開催期間は料金変動します。

アクセス●JR高松駅から車で約20分。JR屋島駅から徒歩約10分。

ことでん琴電屋島駅から徒歩約5分。高松中央ICから車で約15分。高松空港から車で約40分。



08

山の勾配を利用して建てられた
美術館と階段状の庭園

四国村ギャラリー

四国村(四国民家博物館)は、屋島山麓の広大なスペースに四国各地の古建築を移築復原している野外博物館。敷地内には安藤忠雄により設計された小さな美術館「四国村ギャラリー」があります。ヨーロッパの絵画や彫刻・仏像など、幅広い美術品の数々を展示しており、バルコニーからは、水景庭園とバラ園が望めます。



水景庭園

TEL:087-843-3111

美術館のバルコニーを出ると立地を生かして造成された「水景庭園」があります。水音に耳を傾けながら、讃岐平野の眺望を楽しめます。

Pick up Spot

09

日本の伝統美が息づく
香川現代アートの原点

香川県庁舎東館(旧本館)

建築界のノーベル賞といわれるプリツカー賞を日本人で初めて受賞した丹下健三の代表作。日本の伝統とモダニズムを融合させた建築史上最も重要な作品のひとつと言われています。開放的なピロティやロビーは、戦後の庁舎建築の手本となりました。猪熊弦一郎の壁画や剣持勇の家具も見えます。

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/zaisankeiei/higashikan/>

香川県高松市番町四丁目1番10号 TEL:087-831-1111

開庁時間●8:30～17:15

閉庁日●土・日曜日、祝日、年末年始

アクセス●JR高松駅から徒歩約20分。ことでん瓦町駅から徒歩約15分。高松中央ICから車で約20分。高松西ICから車で約20分。※高松西ICは高松側からの下車不可。



写真:小池 大



写真:小池 大

建築家 data

丹下 健三 Kenzo Tange

09

建築家、都市計画家。国立代々木競技場、大阪万博マスタープランなど330を超える都市・建築を世界で設計。谷口吉生ら優れた人材を輩出し、日本の建築界に多大な影響を与えました。フランス建築アカデミー、イギリス王立建築家協会、アメリカ建築家協会の各ゴールドメダル、文化勲章(日本)など数々の名誉に輝いています。



父母ヶ浜

特別名勝 栗林公園

エンジェルロード

金刀比羅宮から見た讃岐平野

KAGAWA MAP



高屋神社

四国水族館 (画像提供) 四国水族館

丸亀城

国営讃岐まんのう公園

瀬戸大橋

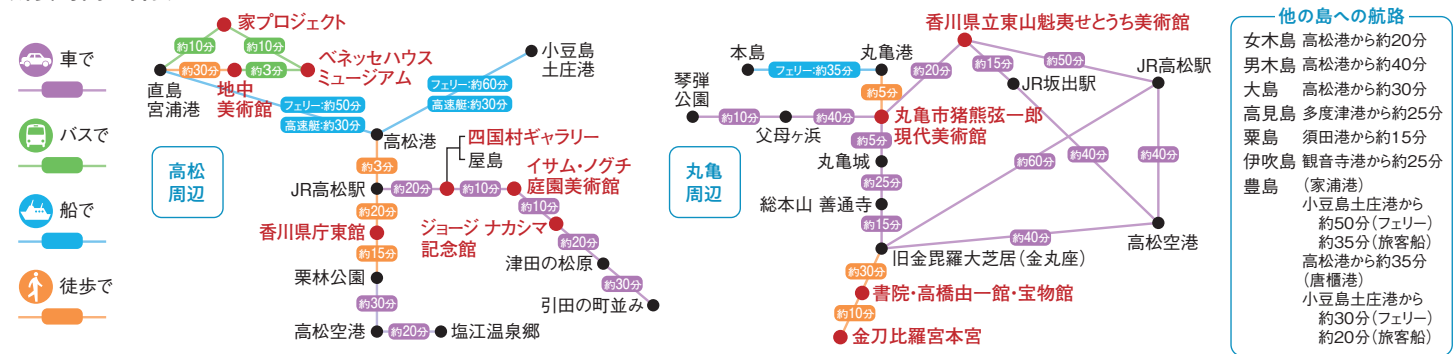
屋島

太古の森

とらまるバベットランド

寒霞溪

所要時間の目安



香川県へのアクセス



▶航空機を利用した場合

東京(羽田)=(約1時間20分)=高松
東京(成田)=(約1時間20分)=高松
沖縄(那覇)=(約1時間50分)=高松
ソウル=(約1時間40分)=高松
上海=(約2時間)=高松
台北=(約2時間40分)=高松
香港=(約3時間40分)=高松

高松空港からのアクセス

高松空港=(約45分)=JR高松駅
○こてんバス TEL:087-821-3033
高松空港=(約50分)=JR琴平駅
○琴平バス TEL:0877-75-2920
高松空港=(約1時間15分)=JR丸亀駅
高松空港=(約50分)=JR坂出駅
○琴参バス TEL:0877-22-9191
高松空港=(約40分)=高速普通バス停
高松空港=(約55分)=高速観音寺バス停
○西讃観光バス TEL:0875-25-1200
高松空港=(約1時間50分)=父母ヶ浜
○琴平バス TEL:050-3537-5678

▶JRを利用した場合

東京=(約3時間20分)=高松
名古屋=(約1時間40分)=高松
新大阪=(約50分)=高松
博多=(約1時間45分)=高松
岡山=(約1時間)=高松

▶高速バスを利用した場合

東京=(約10時間)=高松
名古屋=(約7時間30分)=高松
京都=(約3時間40分)=高松
大阪=(約3時間40分)=高松
関西国際空港=(約3時間30分)=高松
神戸=(約2時間45分)=高松
広島=(約3時間15分)=高松
福岡=(約7時間30分)=高松
○JR四国バス TEL:087-825-1657
○四国高速バス TEL:087-881-8419
○フットバス TEL:087-874-7777(大阪・神戸のみ)

▶フェリーを利用した場合

神戸=(約4時間15分)=高松
○ジャンボフェリー TEL:087-811-6688

お問い合わせ先
(公社)香川県観光協会
〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1-10
TEL:087-832-3377

香川せとうちアート観光圏

香川県公式観光サイト「うどん県旅ネット」

うどん県旅ネット

検索



このパンフレットは環境にやさしい「FSC®認証材および管理原材料」を使用しています。
掲載された情報は2021年3月現在のものであり、変更される場合があります。